

ANTENNA

第4回全統高1模試

全国73,794名の高1生が参加して実施された第4回全統高1模試の成績結果と学習アドバイスをお届けします。

今回の模試では、高1の1月までの学習範囲において、理解の定着を確認するとともに、高2に向けての基本事項の最終確認をするための出題内容としました。

皆さんは、返却された答案や成績表などで誤答箇所を再確認し、『学習の手引き』や本冊子を活用して、より効果的な学習を進めてください。今の実力に甘んじることなく、早めに目標を定めて着実に学習を重ねていきましょう。

も く じ

《全統模試見直しシート》	2
《これが今回の模試の結果だ》	
個人成績表の見方	3
・あなたの成績と比較しよう	
総合成績表・科目別成績表	5
・どの設問で差がついたか確認しよう	
教科科目別設問別成績表	6
小問(単位問)別平均点	7
《弱点克服のためにもう一度見直そう》	
学習対策	9
英語	9
数学	9
国語	10
《採点に関する問い合わせについて》	11
《お問い合わせ先一覧》	13

※本冊子の編集内容の無断転載・複製を禁止します。

全統模試 見直しシート

STEP 1

個人成績表「1. 成績概況」を確認し、受験した教科・科目と偏差値を書き込みましょう。

STEP 2

個人成績表「2. 設問別成績」の、あなたと同じ学力レベル層や、第1志望校の一段階上の判定者との成績比較で差がついた設問を確認し、弱点となっている分野を書き込みましょう。

STEP 3

弱点分野を中心に、「学習の手引き」や本冊子の「学習対策」、模試ナビの解説講義動画などを確認し、今回の模試の反省点と、今後の具体的な対策（何を、いつまでにやるのか）を書き込みましょう。

STEP 4

個人成績表「3. 志望校別成績・評価」を参考に、次回の模試の目標得点を書き込みましょう。

STEP 1		STEP 2	STEP 3		STEP 4
教科・科目	偏差値	弱点分野	今回の反省点	今後の対策	次回の目標得点
(例) 英語	52.1	文法・語法	基本的な文法の理解ができていない	次回の模試までに文法集の11～30ページをノートにまとめて復習する	55.0



河合塾 全統模試学習ナビゲーター



模試ナビは、Web上で全統模試の復習や成績確認などができるサービスです

利用料無料



河合塾講師によるわかりやすい解説講義動画が視聴可能！
間違えた問題は必ずチェックして理解を深めよう。



詳しい学習アドバイスやライバルとの差をつける追加問題など、模試ナビだけのコンテンツも多数閲覧できます。

詳しくはこちらから
www.kawai-juku.ac.jp/zento/moshi-navi/

個人成績表の見方

各項目について、詳しくはP.4をご確認ください。

1. 成績概況

自分の学力状況や全国での位置づけを確認しましょう

- 各科目の得点や偏差値、順位、平均点などを表示しています。

教科・科目	あなたの得点 / 配点	偏差値	学力レベル	平均点		順位 (人中)	偏差値		順位 (全国偏差値による)				
				あなた	校内		あなた	校内	あなた	校内			
英語	165 / 200	72.3	S	87.3	2398	114516	93.4	417	10188	68.9	103.0	12	220
総合	111 / 200	57.1	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2	62.5	21	220
数学	80 / 150	55.7	B	63.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9	49.1	27	220
必須問題	31 / 50	58.7	B	21.2	24702	113513	20.5	2229	9889	66.5	13.5	20	219

全統高1模試 個人成績表 第1面【秘】

教科・科目	あなたの得点 / 配点	偏差値	学力レベル	平均点		順位 (人中)	偏差値		順位 (全国偏差値による)				
				あなた	校内		あなた	校内	あなた	校内			
英語	165 / 200	72.3	S	87.3	2398	114516	93.4	417	10188	68.9	103.0	12	220
総合	111 / 200	57.1	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2	62.5	21	220
数学	80 / 150	55.7	B	63.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9	49.1	27	220
必須問題	31 / 50	58.7	B	21.2	24702	113513	20.5	2229	9889	66.5	13.5	20	219

内容	あなたの得点 / 配点	偏差値	校内平均点	あなたと同じ学力レベル層との成績比較		第1志望校の一段階上の判定者との成績比較
				平均点	偏差値	
1 リスニング	17 / 20	7.5	8.7	13.0	4.0	20.0%
2 読みの理解	12 / 20	7.8	8.7	13.8	-1.8	0.0%
3 文法	22 / 30	12.0	13.3	21.3	0.7	2.3%
4 英文	33 / 40	18.3	22.8	32.9	0.1	0.3%
5 長文総合読解	45 / 50	24.1	29.7	43.2	1.8	3.6%
6 長文総合読解	36 / 40	17.7	19.8	32.4	3.6	9.0%

内容	あなたの得点 / 配点	偏差値	校内平均点	あなたと同じ学力レベル層との成績比較		第1志望校の一段階上の判定者との成績比較
				平均点	偏差値	
1 リスニング	17 / 20	7.5	8.7	13.0	4.0	20.0%
2 読みの理解	12 / 20	7.8	8.7	13.8	-1.8	-9.0%
3 文法	22 / 30	12.0	13.3	21.3	0.7	2.3%
4 英文	33 / 40	18.3	22.8	32.9	0.1	0.3%
5 長文総合読解	45 / 50	24.1	29.7	43.2	1.8	3.6%
6 長文総合読解	36 / 40	17.7	19.8	32.4	3.6	9.0%

内容	あなたの得点 / 配点	偏差値	校内平均点	あなたと同じ学力レベル層との成績比較		第1志望校の一段階上の判定者との成績比較
				平均点	偏差値	
1 リスニング	17 / 20	7.5	8.7	13.0	4.0	20.0%
2 読みの理解	12 / 20	7.8	8.7	13.8	-1.8	-9.0%
3 文法	22 / 30	12.0	13.3	21.3	0.7	2.3%
4 英文	33 / 40	18.3	22.8	32.9	0.1	0.3%
5 長文総合読解	45 / 50	24.1	29.7	43.2	1.8	3.6%
6 長文総合読解	36 / 40	17.7	19.8	32.4	3.6	9.0%

2. 設問別成績

分野ごとの成績や、どの分野でライバルと差があったのかを確認しましょう

- 各科目の設問別の成績や、成績を基にした学習アドバイスを表示しています。
- あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均点とあなたの得点を比較して、最も良かった設問に○、悪かった設問に▲を表示しています。
- 第1志望校について、あなたの評価より一段階上の判定者との成績比較を表示しています。

3. 志望校別成績・評価

志望校までの距離やライバルの中での位置づけを確認しましょう

- 志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示しています。
- 評価では、学習到達度の度合いを下の5段階で表示しています。

A: この調子で頑張れば合格圏内 D: まだまだ努力が必要、頑張りましょう。
 B: もうひとふんばりで合格圏内 E: 志望大学へ向けて、まず基本事項の総復習を行いましょう。
 C: これからの努力次第、弱点を克服しましょう。 H: 教科不足による国公立大参考評価

全統高1模試 個人成績表 第2面【秘】

科目	学力要素区分	あなたの得点率 (%)	全国平均得点率 (%)	校内平均得点率 (%)	平均得点率の差 (%)	あなたと同じ学力レベル層との比較	
						あなた	ライバル
英語	知識・技能	72.0	40.8	45.5	68.4	3.6	知識
	思考力・判断力	64.0	44.1	52.4	79.7	4.3	思考力
数学	知識・技能	68.7	33.8	33.9	50.1	16.6	知識
	思考力・判断力	45.2	40.3	31.0	60.7	-15.5	思考力
国語	知識・技能	49.2	34.1	28.8	47.1	2.1	知識
	思考力・判断力	69.4	37.2	22.2	62.3	7.1	思考力
理科	知識・技能	75.9	66.1	65.1	76.5	-0.6	知識
	思考力・判断力	44.2	35.6	35.2	44.8	-0.6	思考力
社会	知識・技能	47.7	35.1	36.3	43.6	4.1	知識
	思考力・判断力	47.7	35.1	36.3	43.6	4.1	思考力

5. 学力要素別成績

科目	回	偏差値	学力要素別成績				
			30	40	50	60	70
数学	1 (5月)	52.8					
	2 (8月)	56.3					
	3 (11月)	55.8					
	4 (1月)	57.1					

4. 成績推移

学習成果の長期的な推移を確認しましょう

- 今年度の第1~4回全統高1模試の成績推移を表示しています。

5. 学力要素別成績

どの学力要素でライバルとの差があったのか、自身の弱点を確認しましょう

- 教科別・学力要素別の得点率と、全国や校内の平均得点率を表示しています。
- あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均得点率と、あなたの得点率を比較できるように表示しています。

個人成績表の見方<注釈>

1. 成績概況

■学カレベルの定義は以下の通りです。

S : 偏差値 65.0 以上	D : 偏差値 45.0 ~ 49.9
A : 偏差値 60.0 ~ 64.9	E : 偏差値 40.0 ~ 44.9
B : 偏差値 55.0 ~ 59.9	F : 偏差値 40.0 未満
C : 偏差値 50.0 ~ 54.9	

■総合1は、1型：英数型、2型：英国型、3型：英数国型の各受験型の母集団での位置づけを示します。「偏差値」は、全受験科目の偏差値の平均値です。

■総合2は、文系または理系別の位置づけを示します。理系・文系の区分けは英数国型生は受験届のマークによります。また、英数型生は理系、英国型生は文系とします。成績は、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を用い、それぞれの全受験者の中での順位および平均点を表示しています。

■校内成績欄の母集団は、在籍高校です。偏差値は母集団が20名以上の場合のみ表示しています。

※校内順位は全国偏差値をもとに順位づけしています。

2. 設問別成績

■第1志望校の一段階上の判定者との成績比較とは、例えばあなたがC判定であれば、B判定者の平均点との比較になります（A判定の場合はA判定者の平均点との比較になります）。母集団は国公立大は出願予定者、私立大は総志望者です。一段階上の判定者が一人もいない場合は表示されません。

3. 志望校別成績・評価

■「学部・学科内の順位」では、志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示します。

■「評価偏差値」

国公立大については、英・数・国の3教科の偏差値の平均値を使用しています。

ただし、3教科受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として「H」を付して評価を行います。ただし、順位は表示されません。

私立大・短期大については、学科内容から文・理分けを行い、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を使用します。

ただし、上記の教科を受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として評価を行います。

※1教科しか受験していない場合は、評価は行わず、順位も表示されません。

■「評価」では、志望大学に合格するために必要な学力がどのくらい身につけているのかの、学習到達度の度合いの「評価」を以下の5段階で表示しています。

- | |
|----------------------------------|
| A : この調子で頑張れば合格圏内 |
| B : もうひとふんばりで合格圏内 |
| C : これからの努力次第、弱点を克服しましょう。 |
| D : まだまだ努力が必要、頑張りましょう。 |
| E : 志望大学へ向けて、まずは基本事項の総復習を行きましょう。 |
| H : 教科不足による国公立大参考評価。 |

詳しくはこちらの該当模試のページからご確認ください。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/



4. 成績推移

■今年度の第1～4回全統高1模試の各教科・英数国の総合成績の偏差値を棒グラフで表示しています。学力伸長度・学習成果の長期的な変化を確認できます。今後の学習対策に役立ててください。

5. 学力要素別成績

■今回の模試で出題された各問題が主にどんな学力を問うているのかを、学力を「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」の3要素に分類し、学力要素ごとの成績（得点率）を表示しています。選択問題が出題されている場合は、選択パターンごとに集計しています。

◆総合成績表 受験者総数 **73,794**名

英数(理系)、英国(文系)は、文理別の全受験者を母集団としています。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英数型	400	154.8	-----	48.9	341	0	548
英国型	400	166.0	-----	47.4	326	42	643
英数国型	600	263.2	-----	50.0	564	0	72457
英数	400	179.0	-----	52.0	396	0	39324
英国	400	177.4	-----	49.2	365	0	34324

※全国の受験者の中での位置を教科・科目別／志望別に確認できる「教科科目別成績順位表」「受験型別総合偏差値順位表」や、選択した志望校以外の大学・学部・学科の二次試験・一般試験の合格可能性が確認できる「合格可能性評価基準一覧」を、河合塾ホームページに掲載しています。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/

スマートフォンの方は
こちら



◆科目別成績表

この模試に何人参加し、平均点はどれくらいであったのか、自分の成績は平均点よりどれほど差があったのか、また最高点はどれくらいあったのかを教科・科目別に読みとれます。自分の結果と照らし合わせ、攻略すべき教科・科目を確認してください。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英語	200	83.4	38.5	50.0	200	0	73676
数学	200	80.2	38.4	50.0	200	0	73095
数学必須	150	63.7	31.6	50.0	150	0	73095
数学選択	50	16.6	9.9	50.0	50	0	72375
国語	200	99.4	26.8	50.0	186	0	73163
現代文	110	62.6	16.4	50.0	107	0	73163
古文必須	50	18.9	8.8	50.0	50	0	73163
古漢選択	40	17.9	8.6	50.0	40	0	73163

◆教科科目別設問別成績表

設問ごとの平均点はどれくらいであったか、自分の成績と比べ、平均点との差に注目してください。
その結果から、弱点分野を確認し、今後の学習に役立ててください。

英 語

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	83.4	38.5	200	0	73676
1	リスニング	30	15.0	7.6	30	0	73676
2	語い・熟語	20	9.4	4.9	20	0	73676
3	文法	30	8.7	5.7	30	0	73676
4	英作文	20	9.1	6.4	20	0	73676
5	記述式長文総合読解問題	60	25.5	12.3	60	0	73676
6	客観式長文総合読解問題	40	15.8	10.8	40	0	73676

国 語 *国語の①・②・③は、必須問題です。④・⑤は、選択問題です。

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	99.4	26.8	186	0	73163
1	現代文（評論の読解）	60	33.5	10.6	60	0	73163
2	現代文（小説の読解）	50	29.1	8.9	50	0	73163
3	古文（擬古物語の読解）	50	18.9	8.8	50	0	73163
4	漢文（漢詩の読解）	40	17.9	8.4	40	0	58796
5	古文（説話の読解）	40	17.9	9.4	40	0	14367

数 学 *数学の①・②・③は、必須問題です。④・⑤は、選択問題です。

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	80.2	38.4	200	0	73095
1	数学ⅠA小問集合	40	16.7	11.6	40	0	73095
2	数学Ⅰデータの分析・確率	60	29.7	11.5	60	0	73095
3	数学ⅠA図形総合	50	17.4	14.1	50	0	73095
4	数学Ⅰ関数・方程式・不等式総合	50	14.8	9.0	50	0	25764
5	数学A場合の数と確率	50	17.6	10.2	50	0	46611

小問（単位問）別平均点＜英 語＞

英 語

受験者数： 73676 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	リスニング	30	15.0	1. A (1) (a)	2	1.2	○						
				1. A (1) (b)	2	1.2	○						
				1. A (2) (a)	2	0.9	○						
				1. A (2) (b)	2	0.7	○						
				1. A (2) (c)	2	0.6	○						
				1. B (1)	4	2.2		○					
				1. B (2)	4	1.5		○					
				1. B (3)	4	2.7		○					
				1. C (1)	4	1.6		○					
				1. C (2)	4	2.4		○					
				2	語い・熟語	20	9.4	2. A (1)	2	0.5	○		
								2. A (2)	2	0.6	○		
								2. A (3)	2	0.8	○		
2. A (4)	2	1.2	○										
2. A (5)	2	1.0	○										
2. B (1)	2	1.4	○										
2. B (2)	2	0.9	○										
2. B (3)	2	1.0	○										
2. B (4)	2	1.3	○										
2. B (5)	2	0.7	○										
3	文法	30	8.7					3. A (1)	3	1.2	○		
				3. A (2)	3	0.9	○						
				3. A (3)	3	1.0	○						
				3. A (4)	3	1.8	○						
				3. A (5)	3	1.0	○						
				3. A (6)	3	0.5	○						
				3. A (7)	3	0.6	○						
				3. B (1)	3	0.2	○						
				3. B (2)	3	1.2	○						
				3. B (3)	3	0.1	○						
				4	英作文	20	9.1	4. A (1)	2	0.8	○		
								4. A (2)	2	1.1	○		
								4. A (3)	2	0.6	○		
								4. A (4)	2	1.0	○		
4. A (5)	2	0.5	○										
4. B	10	5.1	○										
5	記述式長文総合読解問題	60	25.5	5. 問1	10	6.7	○						
				5. 問2	5	1.6		○					
				5. 問3	10	2.8	○						
				5. 問4	10	2.4		○					
				5. 問5	5	0.5	○						
				5. 問6	5	3.2		○					
				5. 問7	5	1.5		○					
				5. 問8	10	6.8		○					
6	客観式長文総合読解問題	40	15.8	6. A. 問1	5	3.5		○					
				6. A. 問2	5	1.8		○					
				6. A. 問3	5	2.4		○					
				6. A. 問4	5	2.5		○					
				6. A. 問5	5	1.4		○					
				6. B	5	1.6		○					
				6. C	10	2.6		○	○				

小問（単位問）別平均点＜数 学＞

数 学

受験者数： 73095 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	数学 I A 小問集合	40	16.7	1 (1) (i) ア	5	3.4	○						
				1 (1) (ii) イ	5	1.6	○						
				1 (2) (i) ウ	5	1.5	○						
				1 (2) (ii) エ	5	1.0	○						
				1 (3) (i) オ	5	2.6	○						
				1 (3) (ii) カ	5	1.8	○						
				1 (4) (i) キ	5	2.7	○						
				1 (4) (ii) ク	5	2.1	○						
				2	数学 I データの分析・確率	60	29.7	2 [1] (1)	6	5.8	○		
								2 [1] (2)	6	3.1	○		
2 [1] (3)	6	4.9	○										
2 [1] (4)	12	5.5						○					
2 [2] (1)	8	6.6	○										
2 [2] (2)	7	1.9	○										
2 [2] (3)	5	1.0	○										
2 [2] (4)	10	0.7						○					
3	数学 I A 図形総合	50	17.4	3 (1) (i)	8	5.5	○						
				3 (1) (ii)	8	4.7	○						
				3 (1) (iii)	8	3.1	○						
				3 (2) (i)	10	3.3	○						
				3 (2) (ii)	16	0.7		○					
4	数学 I 関数・方程式・不等式総合	50	14.8	4 (1) (i)	5	3.9	○						
				4 (1) (ii)	7	5.2	○						
				4 (2)	8	3.7	○						
				4 (3) (i)	8	1.7		○					
				4 (3) (ii)	10	0.2		○					
				4 (4)	12	0.0		○					
5	数学 A 場合の数と確率	50	17.6	5 (1) (i)	5	4.5	○						
				5 (1) (ii)	7	4.4	○						
				5 (1) (iii)	8	4.3	○						
				5 (2) (i)	8	3.1	○						
				5 (2) (ii)	10	1.2		○					
				5 (2) (iii)	12	0.2		○					

小問（単位問）別平均点＜国 語＞

国 語

受験者数： 73163 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識 技能	思考力 判断力	表現力				
1	現代文（評論の読解）	60	33.5	1.問1.a	3	1.2	○						
				1.問1.b	3	0.2	○						
				1.問1.c	3	2.0	○						
				1.問2	8	6.7		○					
				1.問3	6	2.8		○					
				1.問4	5	2.8		○					
				1.問5	14	6.4			○				
				1.問6.Ⅰ	6	2.9		○					
				1.問6.Ⅱ	6	3.4		○					
				1.問6.Ⅲ	6	4.9		○					
				2	現代文（小説の読解）	50	29.1	2.問1.a	3	1.5	○		
								2.問1.b	3	2.5	○		
								2.問2.X	3	2.8	○		
2.問2.Y	3	2.4	○										
2.問2.Z	3	2.1	○										
2.問3	4	2.6						○					
2.問4	12	5.0							○				
2.問5	6	2.9						○					
2.問6	6	4.1						○					
2.問7	7	3.1						○					
3	古文（擬古物語の読解）	50	18.9					3.問1.a.1	1	0.6	○		
								3.問1.a.2	1	0.6	○		
								3.問1.b.1	1	0.5	○		
				3.問1.b.2	1	0.5	○						
				3.問1.c.1	1	0.5	○						
				3.問1.c.2	1	0.4	○						
				3.問1.d.1	1	0.4	○						
				3.問1.d.2	1	0.5	○						
				3.問1.e.1	1	0.6	○						
				3.問1.e.2	1	0.2	○						
				3.問2	6	3.0		○					
				3.問3	6	1.4		○					
				3.問4	6	1.9		○					
				3.問5.4	4	2.7		○					
				3.問5.5	4	2.3		○					
				3.問5.6	4	1.3		○					
				3.問6	10	1.6			○				
				4	漢文（漢詩の読解）	40	17.9	4.問1.a	2	1.9	○		
								4.問1.b	2	0.5	○		
4.問2	4	1.8	○										
4.問3	5	3.8	○										
4.問4.A	3	1.3						○					
4.問4.B	2	0.8						○					
4.問5	6	3.1						○					
4.問6	4	2.1						○					
4.問7	5	1.5						○					
4.問8	7	1.1						○					
5	古文（説話の読解）	40	17.9	5.問1	6	2.9		○					
				5.問2.2	4	1.6	○						
				5.問2.5	4	1.9	○						
				5.問3	6	3.1		○					
				5.問4	8	0.9		○	○				
				5.問5(1)	6	3.1		○					
				5.問5(2)	6	4.4		○					

学習対策

ここでは教科・科目ごとにポイントとなる問題を取り上げ、その問題の概要と正解を導くために必要な力についてコメントをしています。今後の学習のアドバイス等も記してありますので、自分が受験した教科・科目を確認して復習に役立てましょう。

なお設問別アドバイス、採点基準、学力要素一覧表は、模試ナビ(河合塾 全統模試学習ナビゲーター)に掲載していますので、確認をしてください。

英語

正確な文法や表現力を意識的に身につけていこう！

第4問B 和文英訳問題

関係詞節による名詞の修飾や熟語表現を英訳する問題

「僕が君に紹介したい少年は料理上手だよ」という日本語は、「その少年は料理上手だから、僕は君に紹介したい」という日本語と、伝わる情報はよく似ているが、文としての構造が異なるという意識がもてるだろうか。

まずこの文を見たら、文の主語は「少年」で、The boy という与えられた名詞に対し「僕が君に紹介したい」という部分を関係詞節で後置し、そのあとに「料理上手だ」を表す be good at cooking あるいは be a good cook を続ける、という発想が必要になる。

和文英訳では、まず与えられた日本語の成り立ちをしっかりと分析し、それをどのように英文に置き換えるか、という設計をしなければならない。近年文法の学習がおろそかになったため、日本語の情報を大まかにつかみ、それを自分が書ける英語表現で書く、という傾向が強い。これでは、実際の入試で点数にならない。

現在、英語教育では速読即解が要求されるようになり、高校生の読解スピードが上がってきたことは喜ばしい限りだが、一方で品詞や文型に基づいた正確な読解や表現の力は10年以上前に比べて著しく衰えつつある。厳しい要求ではあるが、「速く大きくつかむ」力と同時に「緻密に正確に表現する」力を育ててほしい。そうした矛盾の両立を目指す姿勢が必ず総合的な知性や学力の基盤となるだろう。

第5問 問3 英文和訳問題

正確な主述関係や関係代名詞省略を見抜いて訳出する問題

players dreamed of something they could use entirely on their own. という文は、それほど長い英文ではないが、英文の構造の分析、和文として正確に訳出するための注意はやはり要求される。主語は players、述部は dreamed of ... なので「選手たちは…を夢見た」という表現がまず訳出の土台となる。名詞 something の後に they could ... という SV が続いていることから「彼らに…できるあるもの」という something に後置修飾をつなげた和文を組み立てる必要がある。

これを、左→右へと情報を把握しながら読み下す方法で訳出すると「選手が夢見たあるものは…」 「選手の夢は何か…」 といった日本語になるが、こうした表現は、内容は大きくずれてはいないものの、英文と日本語の対応関係を守っておらず、減点の対象になる。和訳とは「自分が英文を読んで理解した内容の記述」ではなく「英文の構造を正しく反映した日本語」である。

また、something 「あるもの・何か」と some things 「いくつかのもの」が別の表現であることにも注意してほしい。入試での英文量が増えつつある昨今では、試験時間内にじっくりと英文を読む時間がないのも事実だが、少なくとも記述解答が要求される問題では、緻密で正確な英文の分析と日本語による表現を心がけよう。英語の記述問題とは、英文の内容を大まかに把握する力ではなく、英語と日本語の両方を正確に運用する力を試す問題だということを念頭に置いて、今後の学習に意欲的に取り組んでほしい。

数学

問題を解く手順をしっかりと組み立てよう！

第2問[1](4)

データの分析(分散と標準偏差)

元の7個のデータから x_k ($k=1, 2, 3, 4, 5, 6, 7$) を除いた6個のデータの平均値を y_k として、この y_k の平均値 \bar{y} 、分散 s_y^2 を求める問題である。

ここでは、 x_k ごとに y_k が定まるのであるから、 x_k と y_k の関係から、 y_k を x_k を用いて表すことを考えればよい。その式が表現できれば、「変量の変換の性質」を用いて計算していけばよい。

このように、与えられた条件からどのような公式が使えるのかをしっかりと判断して、問題を解く手順をしっかりと組み立てることがポイントとなる。

第3問(2)(ii)

図形総合

(2)(ii)では、三角形 ABC において、線分 PR を折り目として三角形 BPR を折り曲げていき、空間内で、頂点 B から平面 ARPC に下ろした垂線と平面 ARPC の交点が I に一致するようにとったときの、四角錐 B-ARPC の体積 V を求める問題である。

まずは、四面体の高さに当たる線分 BI の長さを求めることになる。BI ⊥ (平面 ARPC) であるから、直角三角形を見出し、三平方の定理を用いて求めればよい。このとき辺 BI 以外の2辺の長さがうまく見出せるような直角三角形を選ぶことがポイントとなる。

次に、底面積に当たる四角形 ARPC の面積を求めるのだが、「四角形」の面積を直接求めるのではなく、三角形の面積を組み合わせで求めていくことになる。三角形 ABC の面積は (1)(ii) で求めているから、これを利用するために、三角形 BPR と三角形 ABC の面積比を考えるとうまくいく。

大学入試では、これらの問題のように、全体をどのように組み立てて解くのか、何から考え始めなければいけないのか、といった解くための手順をしっかりと練らなければならない問題が多く出題される。その手順を意識しながら、今から練習しておいてほしい。

国語

【現代文】

筆者が何を言おうとしているのかを読み取ろう／わかりやすい解答を書くということを心がけよう

第一問 問三・問六 選択問題／第二問 問四 記述問題

情報を検索する力を問う問題・文脈を理解する力を問う問題／解答を構成する力を問う問題

今回の第一問(評論)の本文は、話が順を追って進んでおらず、そのため読解が難しいものになっていた。こうした文章を読み、設問に正解しようとしたら、傍線部の前後だけを読んで安易に解答を決めてはいけない。本文の部分部分をつなぎ合わせ、その内容をつじつまが合うように解釈していくということが必要である。とくに問六は、そうした作業ができたかどうかを確かめる問題になっている。この問題に正解できなかった人は、あらためて『学習の手引き』を読み、本文全体を通じて筆者がどういうことを言おうとしているのかを理解するようにしてほしい。

第二問の問四の記述問題では、何を言っているのかよくわからないといったひとりよがりの解答が目立った。ほとんどの答案には、キヨが医師へのお礼のことで文句を言っているという趣旨のことは書かれていたのだが、誰が誰にどうお礼をしたいのか、なぜ文句を言っているのかといったことが明快に説明されている答案は、ことのほか少なかった。記述問題に答える際には、第三者が読んでも意味のわかるような解答を書くことが大切。自分の書いたことを他の誰かに読んでもらうのだという気持ちになって、わかりやすい解答を書くようにしないと、高得点は望めない。このことをしっかり覚えておくようにしよう。

【古文】

敬語を正しく理解し、読解に生かそう！

第三問 問一 選択問題

敬語の理解を問う問題

第三問の問一は敬語の種類と敬意の対象を問う問題であった。敬語は「尊敬語」「謙譲語」「丁寧語」の三種類。学習の手順は、まず30～40語程度の敬語動詞をしっかりと覚えること。「うけたまはる」は「聞く」の謙譲語で「お聞きする」と訳し、「のたまふ」は「言ふ」の「尊敬語」で「おっしゃる」と訳す。このように、「もとの動詞」と「敬語の種類」と「訳」を一語ずつ覚えておく必要がある。その中には、謙譲と丁寧、尊敬と謙譲の両用法を持つ敬語動詞もあるから注意が必要だ。また、補助動詞として用いられる敬語動詞も丁寧に覚え、適切に訳す練習をしなければならない。

そして、尊敬語が「話し手から為し手(主体)へ」、謙譲語が「話し手から受け手(客体)へ」、丁寧語が「話し手から聞き手へ」の敬意を表すことを理解し、誰から誰への敬意が表されているのかを、常に考えながら読み進めることが大切である。

問一の①を誤答してしまった人は、まず敬語動詞を覚えよう。①は正解したが②を誤答した人は、敬意の対象のとらえ方を確認しよう。①を誤答したのに②を正解した人も理解不足と考えられる。

また、敬語を正しく理解することは、読解の手助けにもなる。たとえば、この本文の地の文では「伊予守」と「童」が主体の動作には尊敬語が用いられていない。対して、「尼」が主体となる一行目「見給はねば」、**「姫君」**が主体となる十二行目「見給ふ」の部分には尊敬の補助動詞「給ふ」が用いられており、ここから作者が登場人物の待遇に差を付けていることがわかるのである。すると、波線部e「参らせ」(謙譲語で「差し上げる」の意)の敬意の対象である客体が、「伊予守」や「童」ではなく「**姫君**」であると把握するヒントにもなる。もちろん、敬語の用いられ方が不統一な場合もあるので、それだけで主体や客体を読み取ることはできないが、敬語に注意を払って読むことは、本文読解の一助になるのである。

敬語に対する正しい理解は、敬語の知識や敬意を問う問題を解くためだけでなく、文章の内容を正確に読解するためにも不可欠なものである。学習の手順に従って、しっかりと熟達しよう。

【漢文】

漢詩の特徴を踏まえて効率よく学習しよう

第四問 問二・問六・問七 記述問題・選択問題

漢詩の知識を問う問題・情報を収集し整理する力を問う問題

漢詩の問題を解くには、まず漢詩についての確かな知識が必要である。大まかに言うと、文章は韻文と散文の二つに分けられる。一定のルールや形式を踏まえた文章が韻文であり、そうしたルールや形式にとられない普通の文章が散文である。漢文では韻文の代表として漢詩を取り上げるが、漢詩に接するときには、そもそも普通の散文とは違うのだという心構えを持っておくことよ。

第四問の問二は漢詩の形式を問う問題であった。漢詩の形式で一番重要なのが絶句と律詩が区別できるかどうかである。古詩が答えになるのは句数が絶句と律詩とは違うときであって、結局、答えは五言か七言で絶句・律詩・古詩のどれかとなる。なお、記述答案では「律詩」の「詩」を「詞」とする間違いに注意しよう。「詩」と「詞」は音読みが同じで、意味も紛らわしいが、漢文で「詞」といえば「詩」すなわち漢詩とは別の韻文の形式であるから、間違いとしてはかなり深刻である。問六は空欄を埋める問題であるが、押韻の問題とされている。押韻の韻はそもそも韻文の韻と同じ意味であるように、押韻は漢詩で一番重要な知識である。漢詩の押韻は、偶数句末の文字の音読みをそろえるのが大原則であり、また偶数句末の空欄補充の問題は押韻に関する問題であると考えてよい。対策は、漢字の音読みの知識を増やすことである。漢字の音読みは熟語の読みに用いられることが多いので、選択肢で与えられた漢字が熟語の中でどう読まれるかを考えれば、押韻された字かどうかの目安がつけられるのである。漢字の読みで答えを絞り切れなときにはじめて意味を考えればよい。問七は対句の知識が必要な問題である。対句自体は古詩や絶句に用いられることもあるが、律詩の場合は欠かせないルールである。その知識をもとに対句かどうかを考えるため思考力・判断力の問題とされている。

漢詩に触れる機会はなかなか得難いが、まずは漢詩のルールと形式を攻略するのがよいだろう。

「採点に関する問い合わせ」について

このたびは、第4回全統高1模試を受験していただきありがとうございました。
 答案・個人成績表を見直した結果、今回の採点や得点に関して疑問や質問がある場合は、
 以下の手順に従ってお問い合わせください。

①送付先

右の問い合わせ用紙に記入し、13ページに記載されている河合塾の営業部あてに郵送にてお送りください。なお、河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎へご提出ください。

②問い合わせ用紙の記入方法

太枠内をすべて記入してください。問い合わせ内容は記入例を参考に以下の事項を記入してください。

1. 科目名、大問・設問番号
 2. 内容に該当する項目(A～Eの記号を選択)
 3. 問い合わせ内容記入欄に、具体的な内容を補足
- * 科目や項目が複数ある場合は、それぞれについて問題番号と内容を記入してください。
 * なお、志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

③提出していただくもの

1. 「採点に関する問い合わせ用紙」
 (提出前に必要事項にもれがないか、内容が具体的に記入してあるかを再度確認してください。)
 2. 「個人成績表」
 (コピーでもかまいません。)
- * ただし、Web返却対象者は必要ありません。

上記2点を同封し、封筒の表に朱書きにて「第4回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙在中」と明記してお送りください。

- * 答案については提出不要です。ただし、解答用紙番号をもとに河合塾にて答案データ照合を行いますので、お問い合わせ箇所と内容について、具体的に記入してください。
 (不明点がある場合、確認のためにご連絡する場合があります。)
 なお、お問い合わせ箇所をより正確に指摘するため、答案(コピー)に明示し、添付されてもかまいません。

- ④送付締切日
3月13日(木)到着分まで受け付けいたします。

- ⑤返送日
 回答は、4月2日(水)頃発送の予定です。

【個人情報の取り扱いについて】

1. 問い合わせ用紙に記入された個人情報は、厳重に取り扱い適正な管理を実施します。
2. 利用目的 ・成績処理および成績返却
 ・個人を特定できない方法による統計資料の作成

「採点に関する問い合わせ用紙」の記入・提出方法についてご不明な点は模試受付センターへお問い合わせください。

*河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎にお問い合わせください。

模試受付センター(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)
 0120-977-558

*模試受付センターでは、正確な応対と対応品質向上のため、通話内容を録音させていただいております。

2024年度 第4回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙

*太枠内をすべてご記入ください。

提出日 月 日

フリガナ氏名				受験会場名				
受験番号				個人成績表の解答用紙番号	—			
高校名			クラス名			クラス番号		
住所(連絡先)	〒 — ※マンション名、部屋番号まで記入してください。							方
電話番号	() —		携帯電話番号	() —				

*お問い合わせの該当箇所・内容がわかるように、詳細に記入してください。

科目名	大問	設問番号	項目
(例) 数学 口	[5]	[2]	B

- ←該当する項目(A～E)を左に記入してください。
- A: 正答が×になっている。
 - B: 部分点が正しく与えられていない。
 - C: 採点されていない箇所がある。
 - D: 成績表の得点が、答案と異なる。
 - E: その他(下記に具体的に記入してください。)
- *志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

【問い合わせ内容記入欄】*上の表に対する補足説明等をできるだけ詳しく記入してください。
 (例) 数学 Pの座標が(6, 6)にある確率の説明箇所の部分点が与えられていない。

【回答欄】

		回答者	

受付日	受付者	返却日	返却者

お問い合わせ先一覧

■模試について

- ①個人でお申し込みの方 河合塾模試受付センター 0120-977-558
②学校を通じてお申し込みの方 河合塾模試受付センター 0120-717-558
③河合塾生の方 [高校グリーンコース生専用フリーダイヤル] 0120-751-577

*河合塾模試受付センター/高校グリーンコース生専用フリーダイヤル(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)

■採点に関する問い合わせ用紙の記入・提出方法について

- ①河合塾生の方 所属校舎
②河合塾生以外の方 河合塾模試受付センター 0120-977-558
www.kawai-juku.ac.jp/zento/grades/request/



■採点に関する問い合わせ用紙の送付先 受付時間9:00~17:00(土日祝休み)

- 北海道営業 〒060-0809 札幌市北区北9条西3-3 (河合塾札幌校内) TEL(011)708-8584
【担当地区:北海道】
東北営業 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-6-27 (河合塾仙台校内) TEL(022)215-7581
【担当地区:青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島】
関東営業 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-67-2 (河合塾大宮校内) TEL(048)647-9581
【担当地区:茨城・栃木・群馬・埼玉・新潟・富山・長野】
首都圏営業 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-2 四谷グローバルスタディスクエア6階 TEL(03)6811-5532
【担当地区:千葉・東京・神奈川・山梨】
中部営業 〒464-8610 名古屋市中種区今池2-1-10 (河合塾千種校内) TEL(052)735-1511
【担当地区:岐阜・静岡・愛知・三重】
近畿営業 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-13-1 TEL(06)6372-5731
【担当地区:石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・岡山・徳島・香川・高知】
中四国営業 〒732-0057 広島市東区二葉の里1-1-50 (河合塾二葉の里オフィス2階) TEL(082)264-4581
【担当地区:島根・広島・山口・愛媛】
九州営業 〒810-8619 福岡市中央区渡辺通4-2-11 (河合塾福岡校内) TEL(092)714-5711
【担当地区:福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄】